

法寿苑だより **秋**

～夢・いやし・やすらぎ～

No.50 令和元年10月10日



第15回法寿苑祭

今年は浴衣で決めてみました！



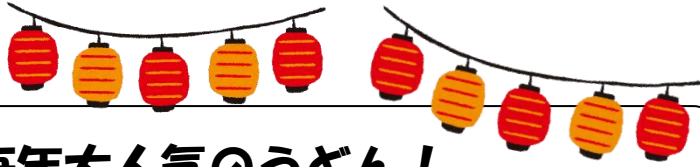
家族様や地域の方々がたくさん来てくれました！

9月8日恒例の法寿苑祭が開催されました！

利用者の方々はいつもと違う雰囲気での食事や歌や踊りに大変喜ばれていました。また多くの地域の皆様や利用者の家族様方にも参加頂き、大変にぎやかで楽しいお祭りとなりました。

当日は9月とは思えないほど暑く、ご協力してくださったボランティアの方々はとても大変だったと思います。皆様のおかげですばらしい一日となりました。本当にありがとうございました。



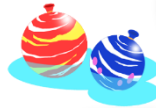


毎年大人気のうどん！

暑い中汗だくで湯がいてくださいました。



歌に踊りに演奏と
多くの演目を楽しみました。



THE APIC様



豪華景品のビンゴ大会も
大盛り上がりです！！



キッズチアダンス リトルアークス様



アンダンテ様



職員インタビュー リーダー編



リーダーとしてのやりがい

チームで上手くいった支援が行えた時にやりがいと向上心が芽生える。



ご利用者の対応で気を付けていること

できるだけ多く関わりを持ちご利用者のニーズを考えた対応を心がける。



10年働いて…

様々な経験を経て、介護に対する考え方、価値観が変わった。全ての経験が**財産!!**



今後どの様な介護職員になりたい

ご利用者の声に耳を傾け、できるだけ要望に応えられる介護士になりたい。



☆多々新人・中堅職員にむけて

ご利用者に対して良いケアとは何かという事を考えると、チームが良い雰囲気に関わりを持つことだと思います。その事を踏まえ、ユニットではチームプレイを心掛けています。立場でなくみんなが同じ方向で仕事ができるようにしたいと思います。何でも言える・言い合える関係にすることでチーム力の向上・ご利用者への関わり方も良くなると思いますので、新人・中堅職員の方は何でも話して下さい。それが一番成長できる近道だと思います。

デイサービスの音楽体操が 新しくなりました！！



『達者でな』

三橋美智也

<p>♪～前奏～♪</p>	<p>わらにまみれてヨー 育てた栗毛 今日は買われてヨー 町へ行く</p>	<p>(あ～ああ～～あ～～)</p>
<p>片足ずつ開いたり閉めたりを ①～④で繰り返す。④の時は手拍子。 (計6回)</p>	<p>右手・左足を上げる。 左手・右足を上げる。 (計8回)</p>	<p>両手を横に出した状態から 円を描くようにゆっくり手を開く</p>
<p>オーラオーラ達者でな オーラオーラ風邪ひくな</p>	<p>あ～風邪ひくな 離す手綱が ふるえ ふるえるぜ</p>	<p>♪～間奏～♪</p>
<p>開いた手を左右に振る。 (計8回)</p>	<p>右手・右足を出す。(出した手はグー) 左手・左足を出す。(出した手はグー) (計5回)</p>	<p>片足ずつ①前・②後・③前・④そろえて 手拍子。 (左右交互に2回ずつ)</p>

デイサービスでは毎日帰る前に音楽体操を行っています。今回、三橋美智也さんの『達者でな』の曲に合わせて新しい体操を作りました。とても簡単な体操ですので皆様もよかったらご自宅で歌いながら行ってみたいはいかがでしょうか。

法寿苑では、特養、デイサービス、支援センター、弘善会ヘルパーステーションの職員が、

① 法寿苑施設全体の事を我が事として考えられるようになること。

② 各部署の取り組みなどを可視化して、互いに連携できるようになること。

を目的に、各委員会を構成し活動しています。

令和元年度

法寿苑委員会活動について



【衛生委員会】職員の健康障害や労働災害を防止するための労働安全衛生について話し合う。

【企画委員会】柔軟な発想で、選ばれる施設を目指し企画提案していく。

【運営委員会】施設長をはじめ、介護長、各部署の主任・副主任、企画委員などが集まり、各部署の運営や問題点などを話し合う。施設全体の情報を共有。

【防災委員会】火災、津波想定避難訓練など防災に関すること。

【危機管理委員会】リスクマネジメント、感染症対策、身体拘束や褥瘡・医療行為について各部署の職員が集まり検討。意見交換を行う。

【サービス向上委員会】特養での分科委員会（食事・排泄・入浴・認知症対策）と各在宅部署の職員が集まり施設全体の取り組みを発表、成果を確認。委員が各部署に周知、情報共有を行う。

【地域推進委員会】広報誌の発行、ホームページやブログの更新など行う。

【イベント委員会】各部署での行事・イベントの計画実施だけでなく、施設全体のイベント（法寿苑祭や出張うどん店など）の計画・開催など行う。

【研修委員会】苑内研修の計画、実施。

【優先入所判定委員会】特養施設入所の優先入所を検討。



今年度は、ケアカンファレンス、リーダー会議、ユニット会議やヘルパーミーティング、デイミーティングや特定事業所会議など、各部署ごとには毎週・毎月定期的に会議を開催していますが、部署を超えて施設全体として考えることができる委員会活動に力を入れています。

認知症介護実践研修(実践者研修)



デイサービスセンター 介護職員 宮武 彩

日時：令和元年6月24日(月)～令和元年6月28日(金)
及び 7月29日(月)

場所：特別養護老人ホーム 紅山荘

「デイサービスで楽しいことを見つけて笑顔で過ごしてもらいたい」

最初の5日間で講義やグループワークで認知症ケアの基本的な理解や対応、支援について詳しく学び、約1ヶ月間テーマを決めてご利用者と関わりケアをしていく中でどのような変化が見られるか、現場での実践を行いました。

まず、ご利用者の好きな物や、趣味、家での様子などご主人に聞き取りを行ったり、職員に実践前と実践後にアンケートをとり、ご利用者の変化に気づけるようにしました。

《聞き取りより》…本やお花が好き。

《実践した働きかけ》…絵本を読んでいただく。

お花の水やりのお手伝い。

洗濯たたみやテーブル拭き。



意思疎通が少し難しい事もありましたが、職員と一緒にいながら笑顔も見られました。

実践後の職員アンケートの中には、「笑顔が増えた」「よく話してくれるようになった」等の変化が多く書かれていました。その反面、「声かけが伝わらなかった」「対応が難しい」等の意見も多くありました。特に排泄時や入浴時の意思疎通が難しかったようです。

《反省・考察》

今回いろいろな働きかけを試みましたが、「楽しいことを見つけたい」というテーマが、いつの間にか「出来る事を見つけたい」というふうに変わってしまっていたように思います。私の意思だけをご利用者に押し付けてしまっており、ご利用者の意思をしっかりと読み取れていなかったのではないかと感じました。対応が難しいと感じる日もあれば、意思疎通がスムーズに行えた日もあります。ご利用者にも気分やタイミングがあり、それを読み取り、ケアをしていく事が大切だと思いました。意思疎通が難しく声かけが上手く伝わらない場合、「なぜ伝わらないのか」と考えるより、「この方は今何を考えているのか、何がしたいのか」と考えるようにすることで、今まで見えていなかった部分が見えてくるように思います。職員全員が意識し、発言や行動、表情などしっかり観察し、その方の意思を読み取れるケアを心がけ対応することで、ご利用者に過ごしやすい環境、居心地の良い場所と感じてもらえるようになっていただけたらと思います。

今後もこの実践で感じた事や学んだことをしっかりと意識ながらご利用者と関わっていきたいと思います。

「寄付・慰問」

あたたかい御厚情のお礼申し上げます

〔令和元年七月〜令和元年九月〕

順不同

《寄付物品》

(有)完土 完土剛様、卯目正幸様、鎌倉妙子様、和田忠正様、三角武様、松村智代美様、(株)RCS様、岩瀬信喜様、栄光寺池田宗弘様、中村行男様、寒川敏様、多田ミネコ様、小紅晴美様・雅子様、桑嶋敏子様、玉越義朗様、山本正美様、綿谷ヤス子様、細谷信子様、川西悦子様、小林裕様、谷口和美様、(有)まるまんeco様、松本シゲ様、宮崎廣様、前田弘様、多田智様、金子一三様、小林正則様、古川真由美様、村上美保子様、百相秋男様

《寄付金》

西谷茂浩様、完土剛様、宮崎富子様、佃文子様、安川康子様、入井信恵様、木太地区保健委員会様、木太地区民生委員・児童委員協議会様、十河和美様、木太地区婦人会様、(株)和光堂様、岡田孝義様、大和流みやび会様、聖代寺様、

《慰問・ボランティア》

さぬき民俗芸能保存会様、NPO法人月秀様、宮脇峰子様、ボラえもん様、キッズチアダンスリトルアークス様、NPO法人教育倫理プラザ様、THEAPIC様、津田和美様、ミエールS&T様、水無月会様、アングダンテ様、大和流みやび会様

個人情報保護の為、名称の公表を差し控えたい方がおられましたら、お申し出下さい。



10月1日現在 特養の現状

	男性	女性	全体
入居者数(人)	8	42	50
平均介護度	3.38	3.83	3.76
平均年齢(歳)	84.50	88.70	88.02
最高齢(歳)	92	101	
最低齢(歳)	67	75	

入居中の医療に関する内容	利用者との人間関係に関する内容	施設の対応に関する内容	職員の対応に関する内容	介護方法に関する内容
0件	0件	0件	1件	0件

苦情受付状況

令和元年七月〜令和元年九月



特別養護老人ホーム 法寿苑

〒760-0080 高松市木太町 3308 番地

(代表) TEL: 087-832-5500

FAX: 087-832-5530

法寿苑デイサービスセンター

TEL: 087-832-5680

法寿苑老人介護支援センター

TEL: 087-832-5400

弘善会ヘルパーステーション

TEL: 087-832-5768

ホームページ <http://www.kouzenkai.jp>

(弘善会ホームページよりお入りください)

E-mail houshyuen@kouzenkai.jp